

流山市教育振興基本計画・流山市教育大綱に係るパブリックコメントで提出された意見に対する市の考え方

NO	該当箇所	ご意見等	ご意見の要旨	市の考え方	修正の有無	修正案
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>私は、流山小の用務員として働いている中で、の事を書かせてもらいます(行事について)</li> <li>地域との交流が盛んで、今後も続けていく中で子供も成長していくのではないかと思います。</li> <li>学校、公開日も父兄の方が多数参加して下さっており、続けてもらいたいと思います。</li> <li>年1回の戦争体験等の交流も子供の成長に役立っているのではと思います。</li> </ul>	<p>地域とのつながりを今後とも継続して行ってほしい。</p>	<p>P26</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校は、様々な教育活動を推進する中で、地域と交流していくことが大切だと考えます。今後も地域とのつながりを大切にし、開かれた学校づくりの推進、地域による協働の取り組みを行っていきます。</li> </ul>	無	
2	P26 P27	<p>P26</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「重点目標7 地域とともに歩み明るく活力ある教育」の施策15「地域に開かれた学校づくりの推進・地域による協働の取り組み」に関して、流山市の人口増加は地域により増減が違い、格差があります。各地域での課題、取組方法が違うと思うので、各地域の参考のため、年1回の発表大会を開いて、協力されている方々皆様の様子を市全体に伝える機会を作ってみたらどうでしょうか。</li> </ul> <p>P27</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「放課後の子供の居場所づくり」推進に関して、学童クラブが外郭企画運営が移行されている中で、空間としてだけの確保ではなく、その内容の充実へ市は目を向ける必要がある気がします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に開かれた学校づくりに関して、年1回の発表大会を作ってみてはどうか。</li> <li>学童クラブの内容充実には市は目を向けるべきである。</li> </ul>	<p>P26</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域に開かれた学校づくりの推進・地域による協働の取り組みの推進について、その大切さを感じております。流山市では、小中一貫した教育を推進しており、各中学校区で会議を行い、それぞれの活動報告を行っています。そこで、その前段として、各中学校区の発表会に取り入れていきたいと考えています。</li> </ul> <p>P27</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度より教育委員会で所管することとなり、今後もより一層、学童クラブ指定管理者と学校との連携を密にして、職員の研修の充実を図り、情報の収集とともに内容の工夫を図っていきと考えています。</li> </ul>	無	
3	全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>この計画及び大綱には、人工で作られた森や川ではなく、昔のままの自然(TX開通する以前の流山)から遊びながら学ぶ教育の原点が見受けられない。</li> <li>施設の更新、英語教育等は、大人が喜ぶことであって、本当に子供たちに分かりやすい質問で問いかけることが計画する上で重要であると考えます。是非、子どもの意見を積極的に聞いて下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然から学ぶ教育の原点が見受けられない。</li> <li>計画及び大綱に子どもの意見を積極的に聞いてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育の原点として、自然や遊びの中から子供達が様々なことを学ぶことは、きわめて大切なことだと考えています。子供達が生活する地域について、より興味・関心を持たせ、子供達が育っていく地域環境を活かした取り組みを行っていきたくと考えています。</li> </ul> <p>P12</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「主体的学習の推進」において、子供達が自ら学び、考え、表現できる力を育む中で、子供達の積極的な意見を取り上げていきたいと考えます。</li> <li>本基本計画の作成に関して、子供達の意見を取り入れる努力をしましたが、今後改訂する中でも子供達の考えを取り入れ、計画に反映できるよう努めていきたくと考えています。</li> </ul>	無	
4	全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>流山は、着実に人口増加が進んでおり、今後もしばらくはその傾向も変わらないと思います。そこで、危惧されるのは教育の質の維持であると思います。「母になるなら流山」にふさわしい、豊かな心を持ち、未来に夢を持った子供たちの育成を目指して、この基本計画が実現できるよう期待します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育の質が維持されるよう、本基本計画の実現に期待する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校、家庭、地域が連携協力して、本基本計画が実現できるよう努力していきます。</li> </ul>	無	
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた時間・人員で効果をあげるのに、確実に改善されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた条件のもとで改善されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も教育的効果が向上するよう努力していきます。</li> </ul>	無	
6	P1	<ul style="list-style-type: none"> <li>3段目に国や地方公共団体の負うべき義務の記載がありますが、それに加えて教育基本法新設の第5条の3、第16条の4の表す国や地方公共団体には、義務教育の機会を保障し、教育における財政上の責任があることを本大綱においても明確にしてほしいと思います。また、同法新設第10条の2にありますように、保護者への学習機会及び情報提供等を的確に行えるよう、その一端を担うPTAに向けて、PTA活動の目的、方針、会費について等の流山市としての指針を本計画、第3章に追加して示して頂くよう願います。最後に、ここには平和への願いを伝える項目が1つもないところが気になります。戦争の記憶を風化させてほしくないと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育基本法第5条、第16条について明記すべきである。</li> <li>PTAについて、市の考え方について示すべきである。</li> <li>平和教育について、項目を追加してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>該当箇所は、教育振興基本計画策定の背景と趣旨として、教育基本法について触れた箇所です。国及び地方公共団体の義務教育の機会の保障や教育における財政上の責任については、ご指摘のとおり教育基本法第5条の3、第16条の4で規定されており、改めてここで記載するまでもなく、その趣旨を踏まえ策定しています。</li> <li>PTAは任意団体でありませんが、PTAの活動は学校運営にとっても大変重要であると考えています。活動の目的、方針、会費等につきましては、各学校毎に保護者の皆様と学校との連携の中で検討していただくものであると考えています。</li> <li>平和教育については、P16施策6(2)国際理解教育の推進に加筆していきます。</li> </ul>	有	<p>P16</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際社会に生きる国家・社会の形成者として、平和について理解を深め、平和を願う心や異文化理解の育成を推進していきます。</li> </ul>

流山市教育振興基本計画・流山市教育大綱に係るパブリックコメントで提出された意見に対する市の考え方

NO	該当箇所	ご意見等	ご意見の要旨	市の考え方	修正の有無	修正案
7	P27 P35 P36	<p>・P27 「施策16 放課後の子供の居場所づくりの推進」について、学童クラブだけではなく、児童館も増やしてほしい。前・後平井や平和台、加あたりから子どもが家に帰ってから子どもが自分で行ける児童館がないです。家に着くのが3時半前後、児童館までも遠く、親が車を出さないと遊びに行けません。生涯学習センター内に児童館を作って欲しい。</p> <p>・P35 大人のボランティアを育てるだけでなく、夏休みなどを利用して子供達がボランティアに参加、体験できる機会が欲しいです。(例えば、手話を習って交流会、地域のゴミ拾い、挨拶運動、老人ホーム訪問・・・)</p> <p>・P36 「げんき村キャンプ場」周辺の景観に魅力を感じない。川がある、山の中などキャンプをしたいと思う場所にあれば・・・</p>	<p>・児童館を増やしてほしい。</p> <p>・子ども達のボランティア参加の機会がほしい。</p> <p>・「げんき村キャンプ場」周辺の景観について魅力を感じない。</p>	<p>P27 ・放課後の子どもの居場所づくりの推進については、当面学童クラブの整備を優先する必要がある、児童館、児童センターにつきましては、東葛地域でも最多の7館が整備されていますことから、生涯学習センター内への児童館整備は、今のところ考えていません。</p> <p>P26、P28 ・子供達がボランティア活動に参加し、体験をとおして様々な事を学ぶことは非常に大切なことだと考えます。「地域とともに歩む明るく活力ある教育の推進」や「小中一貫した教育の推進」において、地域の清掃や挨拶運動などに取り組んでいますが、今後も継続した取り組みを行っていきます。</p> <p>P36 ・キャンプ場の特色を生かした施設運営を進めていきます。</p>	無	
8	P4 P11 他	<p>P4 ・若手教員の人材育成は絶対に必要だと思えます。これから、ベテランの先生方が、先頭にたって若手教員の育成をお願いしたい。ベテランの教員の方たちが培ったものを次世代の教員の方に託し、若手教員のスキルアップをお願いしたいと思っております。</p> <p>P11 ・国語力、本を沢山読むことにより、物事の理解力や、文章力に繋がるので子どもたちに限ったことではありませんが、実践して行ってほしいです。</p> <p>・いじめの問題に関しまして、先生が生徒の意見を吸い上げる取り組み(現場で)</p> <p>・まだまだ、学校、家庭、地域自治体との、情報の共有がなされていない部分がある。共有することにより、防犯にも繋がると思えます。</p>	<p>・若手教員の育成をお願いしたい。</p> <p>・読書活動の充実を図ってほしい。</p> <p>・いじめ問題に関して、先生が生徒の意見を吸い上げる取り組みをしてほしい。</p> <p>・学校、家庭、地域の情報共有の充実を図ってほしい。</p>	<p>P13 ・本市内小中学校でも若手教員が増加しており、人材育成は喫緊の課題と考えています。市では、「研修の充実」の中で、様々な研修を設けるとともに、日々の実践を通して、ベテラン教員と若年層教員の協働により、指導力の向上と指導技術の向上を目指します。</p> <p>P12 ・「読書活動の充実」は、学習の基礎を育み、理解力を養ううえで非常に重要であると考えます。そのため、学校図書館の積極的な活用を図り、児童生徒に読書の習慣を身につけさせていきたいと考えています。</p> <p>P17 ・教員が子供達一人ひとりに向き合う時間を増やし、きめ細かな対応を行い、いじめ根絶に向けた取り組みを充実していきます。また、いじめに関するアンケート調査を行い、友達や保護者、地域からの情報も含め、早期発見、早期対応に努めています。 ・また、担任をはじめとし、スクールカウンセラーや養護教諭、部活動顧問等が窓口となり、積極的に教育相談を行っています。</p> <p>P26 ・それぞれの学校が学校の状況や考え方を家庭、地域に向けて情報発信を積極的に行い、学校を理解してもらうことが大事であると考えます。</p>	無	
9	P15～	<p>&lt;国際社会に対応した教育の推進について&gt; 中学校でもスカイプを使って国際交流を始めると聞き、とても良いことだと期待しています。でも、もっと気軽に英語にふれられる様に図書室に英語の絵本など、簡単に辞書なく読める本から少し難しい物でも置いてもらえたり、ALTの先生とも授業以外にもしゃべれる環境を作って頂けると良いのではないかと…と思います。よろしくお願い致します。</p>	<p>・国際社会に対応した教育の推進について、本やALTなどもっと気軽に英語に触れる機会をつくってほしい。</p>	<p>P15、16 ・各学校では、日常的に英語に触れる機会を増やしています。例えば、ALTは授業以外に、休み時間や給食の時間を児童生徒と共に過ごし、清掃活動や部活動にも参加しています。また、外国の文化を紹介する掲示物を作成し、その内容をクイズ形式にするなど、自然に英語で話しかけられるような工夫をしています。英語の本を図書室や英語ルーム、教室などに置いている学校もあります。今後も気軽に英語に触れられるよう工夫していきます。</p>	無	

流山市教育振興基本計画・流山市教育大綱に係るパブリックコメントで提出された意見に対する市の考え方

NO	該当箇所	ご意見等	ご意見の要旨	市の考え方	修正の有無	修正案
10	P13 P17 P14、P18	<p>P13 ・指導経験が浅い若手教員といえども、生徒にとっては「先生」であるため、常に本番の環境に戸惑うと想像する。そのフォロー体制を充実させるべく、ベテラン先生をサブ教員に迎えて若手教員の授業を見て問題点を洗い出して改善策を出してアドバイスをする。(ただし、情報伝達の系統を統一するために生徒へは直接指導しない)</p> <p>P17 ・日本人の良さである、思いやり、優しさの心を育てていただきたい。具体的なケースを例示しながら進めると実感が湧くと思う。</p> <p>P14、P18 ・ネット環境を活用した教育も重要である一方、危険性もはらんでいるため、ネットの「良い活用方法」も伝える必要があると思う。ネットの活用次第で、「教育」も「体験」も効果的に学ぶことができるからである。ただし、教員の全体的なリテラシー向上や、生徒がネット環境をどれだけ準備できるか(スマートフォンを支給するかなど)の制限もあるため、計画的な準備が必要である。</p> <p>その他 ・教育方針を達成するためには親も理解し、教員と一枚岩になって生徒に取り組む必要がある。そのため、親の役割も明確にし、親へ伝える機会が必要ではないかと思う。忙しい中難しいと思うが、授業のない時間帯での空き教室の利用や塾講師のノウハウを活用といった、民間の教育のプロも活用しながら全体のレベルアップも必要であると感じる。 ・教育の深耕を極めるためにも、競争環境を少し増やしても良いと感じる。たとえば、100マス計算のスピード勝負や漢字の書き取りテストといった、学年横断のテストを定期的に行い、成績優秀者をほめるといったことも必要ではないかと思う。</p>	<p>・若手教員育成体制を充実してほしい。</p> <p>・思いやり、優しさの心を育ててほしい。</p> <p>・ICT環境の充実と共に教員の活用能力の向上など、計画的な準備が必要である。</p> <p>・教育方針の達成のために、学校、家庭の連携が必要である。</p> <p>・民間の教育のプロの活用が必要である。</p> <p>・教育の中に競争環境を少し増やしても良いのではないかと。</p>	<p>P13 ・本市内小中学校でも若手教員が増加しており、若手教員の指導力向上は、喫緊の課題と考えています。初任者への初任者指導教員による指導とともに、指導主事が一日行動を共にするなど、今後も若手教員の育成に努力していきます。</p> <p>P17 ・日本人の良さである思いやりや優しさなどの心情を育てることは学校教育活動全体をとおして取り組むべき重要なことだと考えています。学校では、日常生活や道徳の授業等、様々な場面をとらえて児童生徒の心の教育に努めています。今後、児童生徒が問題意識を持って多面的、多角的に考えたり、話し合い活動が展開できるような充実した教材の開発や活用について研修を進め、心の教育の充実を図っていききたいと考えます。</p> <p>P14、18 ・ネットの活用について、危険性を併せ持つことが課題であると考えています。ネット社会の光と影をよく理解し、影の部分についても学ばせていきます。子供達に情報モラルについて、また、教員や保護者のリテラシー向上についても計画的に取り組んでいきたいと考えています。ネット環境の整備については、計画的に進めていくことが大事であると考えています。</p> <p>・ご指摘のとおり、一枚岩になることが大事であると考えています。本基本計画を保護者の方々にもご理解いただき、子供達のために学校、家庭、地域が連携協力して推進していくものと考えています。</p> <p>P14 ・様々な研修の中に民間の力も取り入れており、専門家を招いた研修を行っています。</p> <p>・「確かな学力の育成」を図るために、児童生徒が安心して学び、わかる喜び、できる楽しさが感じられる指導を行い、全体の学力や学習意欲が向上するように指導方法について工夫改善に努めます。</p>	無	
11		<p>11月に情操教育の一環として観劇会が行われました。「西遊記」を観させていただきました。仲間(友達)を信じ、勇気をもつことの大切さを伝え、アクションやイリュージョンありの舞台だったので、子どもたちも笑ったり歓声をあげたり感動したり・・・目を輝かせながら観ていました。限られた予算であったと思いますが、とても素晴らしい内容の観劇会でした。補助金と個人負担金によるものですが、今年限りのイベントではなく、恒例のイベントになれば・・・と思いました。</p>	<p>・情操教育の一環としての観劇等を恒例行事として続けてもらいたい。</p>	<p>P18 ・小中学生の年代で、観劇などとおして情操を育むことは、とても大切なことだと考えます。今後も情操教育の充実を図っていききたいと考えています。計画については、各学校の児童生徒の実態や実情に即して実施していく予定です。</p>	無	
12		<p>本年度、エアコンを各教室に設置していただき9月から稼働しております。ここ数年猛暑が続いているので、子ども達の生活環境(特に夏場)が快適になり、より学習に集中できるようになったと思います。ただ、校舎は古くなっています。小学校が災害時の避難場所になっていることもあるので、少しずつでも修復していただければとおもいます。よろしく願います。</p>	<p>・エアコンの設置により、子ども達の生活環境が向上した。古くなった校舎についても少しずつ修復をお願いしたい。</p>	<p>P29 ・子供達の学習・生活環境がより良くなるよう教育環境の質的向上を図っていききたいと考えています。老朽化した学校施設については、安全を第一に施設の計画的改修を行っていきます。</p>	無	